# 花の苑タイムズ

令和8年9月15日発行
第144号

〒370-0002
高崎市日高町433-1
TEL：027-329-7211
社会福祉法人健生会
特別養護老人ホーム
高崎花の苑広報委員会

## 地域の交流イベントにご利用者参加

### 新高尾地区社協が開催

地域の子どもから高齢者まで、誰でも気軽に参加できる交流イベントが8月24日、新高尾公民館で開かれ、一号館ご利用者伊藤シヅエ様、遊佐清子様が職員とともに参加しました。

会場では懐かしいポン菓子の実演や「カフェ」などが設けられ、参加者たちは笑顔で会話を楽しみ、住民相互の交流のひと時を過ごしました。

このイベントは新高尾地区社会福祉協議会（串田昭光会長）が世代間交流事業の一環として企画し、地区住民が世代を越えてつながり、支え合うことを目的に開催されたものです。

当日は「ポン菓子」の実演、配布の他「みんなで咲かせよう地域の花」「誰でもカフェ」「みんなのあそび場」など楽しいコーナーが設置され、子どもからお年寄りまでたくさんの住民参加者で賑わいました。





## 「新高尾文化祭」が秋に開催

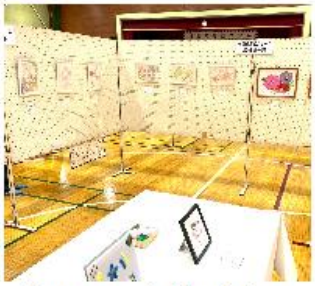
### 高崎花の苑も参加（作品展示・芸能発表）

新高尾地区文化祭「しんたかお祭り」の日程が決まり、このほど地区役員様より参加要領などの案内を頂きました。

同文化祭は芸能発表の部が11月1日（日）、作品展示の部が10月31日（土）、11月1日（日）の二日間、新高尾小学校体育館で行われます。

高崎花の苑も地域交流の意義を踏まえ、昨年同様参加を予定し、作品展示では塗り絵、貼り絵、習字、手芸などを想定し、各ユニットで準備を進めています。

また芸能発表では、苑内職員、ご利用者で組むウクレレバンド「たんぽぽ」が、新たにリコーダー（職員）を加えて出演する予定で、現在練習に励んでいます。



作品展示会場（昨年）

## ユニット短信

●『先陣切り敬老会実施』

一号館Dユニットでは、21日の敬老の日に先駆けて敬老会を実施。ユニットでは98歳が最高齢。次いで96歳と皆お元気で、目指せ百歳と念じながらお一人お一人に感謝のプレゼントを。（詳細は来月号に掲載）



●『売れ切れ御免の人気』

一号館ASユニットが月一度行っている「おやつレク」。8月は時節柄そうめんとそばの選択おやつを実施。昼食後でもあり、10人前ほど用意したものの、お替り続出で間もなく売れ切り御免の始末。皆さんそばの人気が圧倒的だったとか。



## 「フォト作品展」が開催（県老施協）

「施設で過ごすお年寄りの生活（くらし）」フォト作品展（県老施協主催）は、県内介護老人施設が応募した68点のフォト作品が展示され、好評のうち現在開催中です。



## カメラスケッチ

伝統を誇る高崎まつり&花火大会。河川敷から眺めた花火と、山車祭りのクライマックス「叩き合い」をカメラに。







# ユニットたより

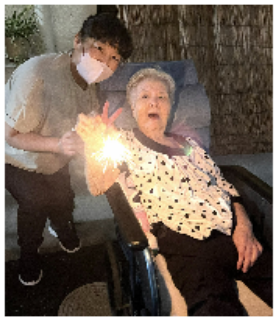
## 「夏の風物詩に大歓声」



伝統ある北関東最大の高崎花火大会を目前にした8月18日、一号館ASユニットとBCユニットでは、その前哨戦として「花火大会」を合同で実施しました。

高崎花火大会とは規模は比較にならないものですが、夏の風物詩として皆さんとても楽しみにしておられました。

準備では花火が売れ切れになる前に、大量の手持ち花火や打ち上げ花火を購入してその日を待ちました。そして迎えた当日は、高校野球で盛り上がる健大高崎の準々決勝があり、開始時間が予定を大幅に過ぎてしまいハラハラした場面もありました。



他部署の職員の応援もあり、多くの利用者様に手持ち花火を楽しんで頂きました。くるくる回したり、勢いよく噴き上がる花火に「おおっ」と声が漏れたり、短い花火には「もう終わり？」との声が聞かれました。



打ち上げ花火に移ると、隣接する二号館の窓越しから「わぁ、きれいねぇ！」「すごい、すごい！」と歓声が上がりました。

最後には線香花火を行い、誰が一番長く保てるか競い合い、「長く続くかな？」「きれいだねぇ」とじっと見つめる横顔は懐かしい過ぎし日の夏の思い出と重ねているようでした。



この日の合同花火大会はたくさんの笑顔と歓声に包まれ、夏の楽しい思い出の一頁を刻むことができました。

（A・Sユニット　H）
（B・Cユニット　Y）

## 「夏は花火が最高！」

三号館GSユニットの八月行事は、恒例となった花火大会を行って夏の風物詩を楽しみました。

この日、朝からフロアでは「花火は子供の頃を思い出すよ」「子供が小さい頃よく連れていったよ」等と会話が交わされ、利用者様の多くはワクワクしながら開催を楽しみにしていました。

心配していた天候にも恵まれ迎えた本番、誰よりも楽しみにされていた後関様は、手持ち花火を見つめながら「やっぱり、夏は花火が最高だね！とってもキレイ！」としみじみ語っていました。



（G・Sユニット　Y）

## 「笑顔の納涼かき氷」



HIユニットでは、酷暑が続く八月の夏行事として「納涼かき氷イベント」を行いました。

当初の予定にプラスして職員が持参したスイカがサプライズで登場。「わぁ、でっかい。おいしそ～」と大きな歓声が。



かき氷は殿村様、浅見様、富所様に実際に製氷機で作って頂くと「氷を削るの大変！」と苦戦しながらも笑顔で挑戦して頂きました。

今回のかき氷シロップはレモン、いちご、メロン、ブルーハワイの四種類と練乳が用意され、このうちいちご味とメロン味が人気でした。

「冷たくて美味しい！」「スイカも甘くて最高！」との声がたくさん聞かれ、納涼イベントは大成功でした。

（H・Iユニット　M）



## 委員の一言メモ

★高崎花火当日、仕事終了後に施設から少しだけ見る事ができ、久しぶりの大きな花火に感動（奎）★我が家の庭で採れたムカゴでご飯を炊き、秋の味覚を楽しみました（和）★この夏、美味しいかき氷を食べに行きたかったのに、タイミング逃しました。もう涼しい秋・・（里）★秋らしいが風が吹いたと思ったら私にはもう肌寒く、ホットカーペットを出しました（広）★今年の夏、夏らしいことを何もせず過ごしたような気が・・もう少し夏を楽しむぞ！（山）★高崎祭りに行けず、自宅のベランダで花火鑑賞。綺麗でとても感動しました（季）★今年もしんたかお祭りに向けての準備がスタート。各ユニットどんな作品に取り組むか熟考中です（美）★ジョイホンパークで「フォト作品展」を鑑賞。熱心に見入る来場者あり。展望花の丘ではコスモス祭りが始まるとの一報が（井）